

本との出会いで

子どもの生 きる力を

子どもの読書活動をさらに推進します

市では、子どもが読書に親しむ機会をつくることや、学校・園、家庭、地域、図書館などの相互連携により読書活動を推進することなどを盛り込んだ、子ども読書活動推進計画(第3次計画、令和3年度から令和7年度)を策定しました。

読書に親しむ3つのキーワード

就学前から



家族みんなで



学校図書館の充実



毎月23日は「まいばら読書の日」

子どもの読書活動を推進するため、4月23日の「子ども読書の日」をきっかけに、毎月23日を「まいばら読書の日」として、家庭での読書や本を読む習慣づくりを応援していきます。

学校・園、市立図書館での読み聞かせや年齢に応じた本の紹介なども、ぜひご利用ください。

問 山東図書館 ☎55-4554 FAX 55-4557 / 近江図書館 ☎52-5246 FAX 52-8177



まいばらの話題をお届け

Maibara Topics



避難所31カ所に事前設置型の特設公衆電話回線が設置されました

災害時の避難所での通信確保に向けて

災害時における避難所の通信の確保や避難所環境の向上を目指し、西日本電信電話(株)滋賀支店と特設公衆電話の設置・利用に関する協定を締結しました。



娘ののぶ子さん(前列右から二人目)たちは「よく帰ってきたね」と声を掛けていました

戦争遺留品(日章旗)を遺族の元へ

昭和19年7月にサイパン島で戦死した岡田勘平さんの日章旗が、遺族の元へ届けられました。日章旗には武運の祈りを込めて多くの人の名前が記されています。



募金活動で子ども食堂を応援

米原で子ども食堂を運営するNPO法人わかりの振角大祐さん(写真右)が市の子ども居場所づくり事業を応援するため、商店などへ募金箱の設置を呼び掛けました。



旅館甲子園でグランプリ受賞

奥伊吹観光(株)が手掛けるグランピング施設GLAMP ELEMENTが第5回旅館甲子園でグランプリを受賞し、草野丈太代表取締役が市長へ受賞を報告しました。

■広報誌「まいばら」

発行部数▶13500部 単価▶1部当たり39円(1円未満切り捨て、職員の人件費は含まれていません) 次回発行日▶4月27日(火)
広報まいばら音声版▶申し込み、問い合わせは米原市社会福祉協議会(☎54-3100)へ

再生紙を使用しています。 植物油インキで印刷しています。

■市公式SNS

各SNSアカウントはQRコードからご覧ください

